# python3講習

45 野口史遠

# 第1回目

入門編

### 環境

- python 3.9 ,3.10 ,3.11
- ThinkPad L380 ubuntu22.04.3tls
- ThinkPad P1 Gen 3 Windows10

## インタープリンタの起動

通常 /usr/local/bin/python3.10 としてインストールされている

pyhon3.10

#### と入力すると起動できる

Python 3.10.12 (main, Jun 11 2023, 05:26:28) [GCC 11.4.0] on linux Type "help", "copyright", "credits" or "license" for more information.

#### Windowsの場合

```
Python 3.11 (64-bit)
                                                                                                                                                                                                      \times
Python 3.11.0 (main, Oct 24 2022, 18:26:48) [MSC v.1933 64 bit (AMD64)] on win32 Type "help", "copyright", "credits" or "license" for more information.
```

プライマプロント >>> が出てるときにunix[ctrl]+[D],win[ctrl]+[Z]を押すとインタープリターは 0 を返して終了する

```
altair@altair-ThinkPad-L380:~$ python3.10
Python 3.10.12 (main, Jun 11 2023, 05:26:28) [GCC 11.4.0] on linux
Type "help", "copyright", "credits" or "license" for more information.
>>>
altair@altair-ThinkPad-L380:~$
```

```
altair@altair-ThinkPad-L380:~$ python3
Python 3.10.12 (main, Jun 11 2023, 05:26:28) [GCC 11.4.0] on linux
Type "help", "copyright", "credits" or "license" for more information.
>>>
```

でも可能

# 対話モード

```
altair@altair-ThinkPad-L380:~$ python3
Python 3.10.12 (main, Jun 11 2023, 05:26:28) [GCC 11.4.0] on linux
Type "help", "copyright", "credits" or "license" for more information.
>>> new_world = True
>>> if new_world:
... print("はじめ")
...
はじめ
>>>
```

#### コメントアウト

```
# 1つ目のコメント
one = 1 #2つ目のコメント
# そしてこれが3つ目!
text = "# これはコメントじゃない。"
```

### 数值

```
>>> 2+2
>>> 50-5*6
20
>>> (50-5*6)/4
5.0
>>> 8/5
1.6
>>> 17/3 #float
5.6666666666666
>>> 17//3 #切り下げ除算は小数点以下を捨て
>>> 17%3 #あまり
>>> 5*3+2
17
>>> 5**2
25
>>> 2**7
128
>>> 4*3.75-1
14.0
```

```
>>> width =20
>>> height =5*9
>>> width*height
900
```

等号は代入に使う 変数は定義されないままであるとエラーが出る

```
>>> n
Traceback (most recent call last):
   File "<stdin>", line 1, in <module>
NameError: name 'n' is not defined
>>>
```

対話モードでは、最後に表示した式を変数(アンダースコア)に代入してある。

```
>>> tax = 12.5/100
>>> price = 100.50
>>> price * tax
12.5625
>>> price + _
113.0625
>>> round(_. 2)
113.06
```

### 文字列

バックスラッシュ()でクォート文字のエスケープができる

```
>>> 'spam eggs'# シングルクォート
'spam eggs'
>>> 'doesn\'t'# シングルクォートは\でエスケープするか...
"doesn't"
>>> "doesn't"#...ダブルクォートを使う
"doesn't"
>>> '"Yes," they said. '
'"Yes," they said.
>>> "\"Yes,\" they said."
'"Yes," they said."
>>> '"Isn\'t," they said.'
"Isn\'t," they said.'
```

#### raw文字列

```
>>> print('C:\some\name')# \n は改行なので
C:\some
ame
>> print(r'C:\some\name')#引用符の前のに注目
C:\some\name
```

列挙された文字列リテラル (引用符で囲まれたものたち) は自動的に連結される。

```
>>> 'Py' 'thon"
'Python'
```

この機能は長い文字列を分割したい時に便利

```
>>> text = ('ながいながい文字列を' '入れておいて繋げてやろう。 ')
>>> text
ながいながい文字列を入れておいて繋げてやろう。
```

#### インデックス指定

```
>>> word = 'Python'
>>> word [0] # 位置 0のキャラクタ
'P'
>>> word [5] #位置5のキャラクタ
'n'
```

#### インデックスには負の数も使える。

```
>>> word[-1]# 最後のキャラクタ
'n'
>>> word [-2]#最後から2番目のキャラクタ
'o'
>>> word [0:2]#0から2(含まない)まで
'Py'
```

### リスト

pythonには複合したデータのための型がいくつかあり,他の種類の値をまとめるのに 使える

```
>>> squares=[1,4,9,16,25]
>>> squares
[1,4,9,16,25]
```

文字列同様にインデックス操作,スライス操作ができる

```
>>> squares[0]
1
>>> squares[-1]
25
>>> squares[-3:]
[9,16,25]
>>> squares[:]
[1,4,9,16,25]
```

#### 文字列はimmutableだがリストはmutable

```
>>>cubes=[1,8,27,65,125]
>>>4**3
64
>>>cubes[3]=64
>>>cubes
[1,8,27,64,125]
>>>cubes.append(216)
>>>cubes.append(7**3)
>>>cubes
[1,8,27,64,125,216,343]
```

Python 3の制御構文: while, if, for

### while文

while 条件:

条件がTrueの間、このブロックが繰り返し実行されます 条件がFalseになるとループが終了します

- 条件がTrueの間、ループが続行
- break 文で強制的にループを終了
- continue 文でループを再開

### if文

#### if 条件:

条件がTrueの場合、このブロックが実行されます elif 別の条件:

別の条件がTrueの場合、このブロックが実行されます else:

どの条件もTrueでない場合、このブロックが実行されます

• 条件に応じて異なるコードブロックを実行

### for文

for 要素 in イテラブル:

イテラブルから要素を1つずつ取り出し、このブロックが実行されます

- イテラブルはリスト、タプル、文字列、辞書など
- range() 関数を使用して繰り返し範囲を生成することもできる

## 例: while文

```
count = 0
while count < 5:
print(count)
count += 1</pre>
```

- 0から4までの数字を表示します
- count が5未満の間、ループが続行

### 例: if文

```
score = 85

if score >= 90:

print("優秀")

elif score >= 70:

print("良い")

else:

print("普通")
```

• score に応じて異なる評価を表示

### 例: for文

```
fruits = ["りんご", "バナナ", "オレンジ"]
for fruit in fruits:
print(fruit)
```

• リスト内の各要素を表示

- while 文は条件がTrueの間、繰り返し実行
- if 文は条件に応じて異なるコードブロックを実行
- for 文はイテラブル内の要素を繰り返し処理

### ではプログラムを書いてみよう

フィボナッチ数列を羅列させる 最大値10

```
0
1
1
2
3
5
```

### ヒント

- while文
- print()
- a, b = b, a + b

#### 答え

```
>>>a, b = 0, 1 # aに0を代入し、bに1を代入
>>>while a < 10: # aが10未満の間、以下の処理を繰り返す
   print(a) # aの値を表示
     a, b = b, a + b # aにbの値を代入し、bにはaとbの合計を代入
3
5
```

whileはaが10未満の間、以下のコードブロックを繰り返すループを定義している。

### 工夫してみる 出力末端の改行の抑制

```
>>>a, b = 0, 1 # aに0を代入し、bに1を代入
>>>while a < 10: # aが10未満の間、以下の処理を繰り返す
... print(a,end=',') # aの値を表示
... a, b = b, a + b # aにbの値を代入し、bにはaとbの合計を代入
0,1,1,2,3,5,8
```

見やすくなった

次回

制御構造ツール(if,for,range(),break,continue,pass,)